

# 認知症予防学講座紹介

## ◆認知症予防学講座のトピックス

認知症予防学講座 浦上 克哉

今年度の認知症予防学特論の講義は 30 名と過去最多の受講者がありました（写真1：講義風景）。認知症予防への関心の高さが伺えました。

医学部の活動である「健康寿命延伸のためのスマート・ライフ・プロジェクト」の社会的フレイル班を担当し「Yonago デジタル健康フェスタ」のイベントに参加しました（写真2:イベント風景）。認知症の早期発見に役立つ脳年齢測定（のうKNOW）と嗅覚機能検査（ニンテスト）を多くの方に体験して頂くことができました。

2023年6月24日に日本臨床衛生検査技師会から「日臨技有功賞・特別賞」の表彰を受けました（写真3：表彰式）。認定認知症領域検査技師制度の創設、発展に貢献したことが評価されたものです。



写真1：講義風景



写真2：イベント風景



写真3：表彰式

# 地域貢献活動

## ◆にちなんふる里まつり連携出前科学実験教室

生体制御学講座 藤原 伸一

「にちなんふる里まつり」は鳥取県日南町で毎年開催される、町内の一大イベントです。鳥取大学では、地域貢献活動としてこのイベントに出前科学実験教室を出展しており、私も10年以上前から科学実験の講師としてこの活動に関わるようになりました。この科学実験教室の企画・運営は、現在、鳥取大学技術部のスタッフが中心となって行っていますが、その中には検査技術科学専攻の卒業生もあり、科学実験講師としても子供たちの人気を集めていました。今年度も、小学生未満の子供や家族連れ、お年寄りまで幅広い年齢層の計86名の来場者がこの出前科学実験教室に足を運び、それぞれのブースで科学実験を楽しみながら学びを得ることができました。

